「医療専攻」たより

新潟県立小出高等学校　進路指導部
Vol.5　令和6年9月4日

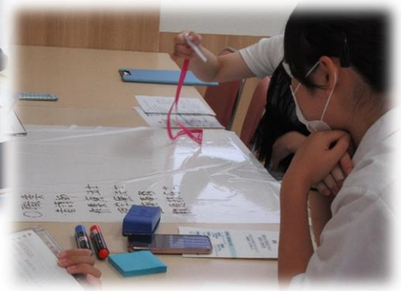
８月６日(火)、２年の医療専攻選択者が、新潟医療福祉大学にて行われた「チーム医療体験会」に参加させていただきました。今年度より、新潟医療福祉大学と高大連携協定を締結し、そのプログラムの一環として、他校の高校生と一緒に、「チーム医療」を学んできました。また、この時の様子は UX 新潟テレビ 21 のニュースで報道されました。UX 新潟テレビ 21 のホームページ（URL https://www.uxtv.jp）に動画がアーカイブされています。ぜひご覧下さい。生徒達は他校の高校生とふれあう中で刺激を受け、またチーム医療体験を通じて自分が働くイメージをより具体的にできた様子でした。貴重な学びの機会を設けてくださった新潟医療福祉大学の皆様に心より感謝申し上げます。

＜当日の流れ＞	
10：00～	オリエンテーション
10：35～	資格・職業体験 （ミニ講義・実習等）
12：00～	昼食（他校生と交流）
13：00～	チーム医療体験 （各職種の立場になり討論）
14：10～	発表会
15：05～	講評

【資格・職業体験の様子】

【チーム医療体験の様子】

症例①：重度の起立性低血圧を持つ高齢者の退院支援
症例②：複合的問題を抱える透析患者への退院支援
症例③：幼い子どもを持つ終末期乳がん患者への支援



【発表の様子】

【生徒の感想】

・今回の新潟医療福祉大学での体験で、チーム医療を体験することができ、自分にとってとても良い経験になりました。**他の高校生と交流することで自分にはなかった視点を持っていることに気付けました。**将来仕事をする上で、こうした話し合う機会が増えていくと思うので、グループワークなどをする中で、積極的に発言していきたいと思いました。

・今回の体験で、実際に血圧計測、点滴の調整など、今まで経験したことがないことを教えてもらえました。そして実習だけでなく、看護学生の方からアドバイスを聞くこともでき、とても良い活動になりました。今まで関わったことのない他校の方々と交流をし、色々な意見を聞けたことも、これからの自分にとても役立つと感じました。

・**私は、色々な人と関わることが苦手でしたが、今回のような経験が今後必要になるということを改めて実感しました。**自分が苦手なことが分かるとともに、苦手なことを少しずつ変えていかないと、なりたい職業に就けないと感じました。自分の将来について真剣に考える良い機会になりました。参加できてとても良かったです。

・**一つの症例に対して、こんなにもたくさんの専門職が関わり、患者さんの希望を叶えられるように話を進めていくのだと、チーム医療のすごさと大変さを感じました。**また、このチーム医療の取り組みは、とても大切なことだと実感しました。